

杉並総合高等学校令和4年度 地歴公民科 世界史A 年間授業計画

教科：地歴公民 科目：世界史A 単位数：2単位

対象学年組：第2学年1組～6組

使用教科書：（7実教 世A311 世界史A新訂版

）

使用教材：（第一学習社、グローバルワイド最新世界史図表 五訂版

	指導内容	世界史Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	導入・ガイダンス	世界史学習に向けた世界の枠組みへの基礎知識や、近代史に至る前提条件などを理解する	学習指導要領3観点を軸に以下の方法を材料として評価（定期考査、ノート提出、課題への取り組み、その他評価材料）	2
	ルネサンス、宗教改革	どうしてルネサンスと宗教改革が起こったのかを理解する（歴史的背景への理解）、資料などを活用し、歴史的展開への考察を行う		2
	ルネサンス、宗教改革	どうしてルネサンスと宗教改革が起こったのかを理解する（歴史的背景への理解）、資料などを活用し、歴史的展開への考察を行う		3
5月	近代ヨーロッパのはじまり	近代という大きな歴史的枠組みを理解する	学習指導要領4観点を軸に以下の方法を材料として評価（定期考査、ノート提出、課題への取り組み、その他評価材料）	2
	産業革命	産業革命の現代社会へのインパクトと、その展開と関連付けて理解する		2
	アメリカ独立革命、フランス革命	アメリカ独立革命とフランス革命の現代社会へのインパクトと、その展開と関連付けて理解する、現代社会の大きな構成要素である民主主義への理解を深める		2
	アメリカ独立革命、フランス革命	アメリカ独立革命とフランス革命の現代社会へのインパクトと、その展開と関連付けて理解する、現代社会の大きな構成要素である民主主義への理解を深める		2
6月	フランス革命	フランス革命の現代社会へのインパクトと、その展開と関連付けて理解する、現代社会の大きな構成要素である民主主義への理解を深める	学習指導要領5観点を軸に以下の方法を材料として評価（定期考査、ノート提出、課題への取り組み、その他評価材料）	2
	19世紀のイギリス	19世紀世界の膨張的な性格を、現代社会の問題と関連付けて考察する力を身につける		2
	19世紀のフランス	19世紀世界の膨張的な性格を、現代社会の問題と関連付けて考察する力を身につける		2
	19世紀のイタリア、ドイツ	19世紀世界の膨張的な性格を、現代社会の問題と関連付けて考察する力を身につける		2
7月	19世紀のロシア まとめと振り返り	19世紀世界の膨張的な性格を、現代社会の問題と関連付けて考察する力を身につける   	学習指導要領6観点を軸に以下の方法を材料として評価（定期考査、ノート提出、課題への取り組み、その他評価材料）	2 1

	指導内容	世界史 A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8月	夏期講習の実施（予定・適宜）		学習指導要領 7 観点を軸に以下の方法を材料として評価（定期考査、ノート提出、課題への取り組み、その他評価材料）	
9月	アジアの植民地化	欧米諸国による帝国主義的な膨張政策の背景編お理解を深める、被害者としてのアジアへの理解と同時に日本の特殊性（帝国主義側の立場）への気づきをうながしていく	学習指導要領 8 観点を軸に以下の方法を材料として評価（定期考査、ノート提出、課題への取り組み、その他評価材料）	2
	アジアの植民地化、19世紀アジアの変容	欧米諸国による帝国主義的な膨張政策の背景編お理解を深める、被害者としてのアジアへの理解と同時に日本の特殊性（帝国主義側の立場）への気づきをうながしていく		2
	19世紀アジアの変容、帝国主義	欧米諸国による帝国主義的な膨張政策の背景編お理解を深める、被害者としてのアジアへの理解と同時に日本の特殊性（帝国主義側の立場）への気づきをうながしていく		2
	帝国主義	帝国主義の概念を理解し、現代社会の諸問題と関連付ける視座を養う		2
	日本と清の近代	東アジア社会の構造的な変化に各種資料などを活用し気付く		2
10月	日本と清の近代	東アジア社会の構造的な変化に各種資料などを活用し気付く	学習指導要領 9 観点を軸に以下の方法を材料として評価（定期考査、ノート提出、課題への取り組み、その他評価材料）	2
	第一次世界大戦へ至る過程	現代社会の基礎的な構造を形成した第一次大戦への大まかな展開を理解する、パレスチナ問題など現代社会の諸問題と関連付けて考察する歴史的な見方考え方を養う		2
	第一次世界大戦	現代社会の基礎的な構造を形成した第一次大戦への大まかな展開を理解する、パレスチナ問題など現代社会の諸問題と関連付けて考察する歴史的な見方考え方を養う		2
	第一次世界大戦	現代社会の基礎的な構造を形成した第一次大戦への大まかな展開を理解する、パレスチナ問題など現代社会の諸問題と関連付けて考察する歴史的な見方考え方を養う		2
11月	第一次世界大戦、戦後の世界の秩序	現代社会の基礎的な構造を形成した第一次大戦への大まかな展開を理解する、パレスチナ問題など現代社会の諸問題と関連付けて考察する歴史的な見方考え方を養う	学習指導要領 10 観点を軸に以下の方法を材料として評価（定期考査、ノート提出、課題への取り組み、その他評価材料）	2
	戦後の世界の秩序	第一次大戦の戦後処理から、現代社会への応用などを考える力を身につける		2
	戦間期	戦間期の概念を理解する、戦間期から第二次大戦へと至る歴史的展開を捉える、各種資料を活用し時代の姿を捉える		2
	戦間期	戦間期の概念を理解する、戦間期から第二次大戦へと至る歴史的展開を捉える、各種資料を活用し時代の姿を捉える		2
12月	世界恐慌	世界恐慌の概念を理解する、戦間期から第二次大戦へと至る歴史的展開を捉える、各種資料を活用し時代の姿を捉える	学習指導要領 11 観点を軸に以下の方法を材料として評価（定期考査、ノート提出、課題への取り組み、その他評価材料）	2
	第二次世界大戦の勃発	第二次世界大戦の大まかな展開を理解する、現代の諸問題と関連付けて第二次世界大戦を考察する力（歴史的な見方考え方）		2
	第二次世界大戦（ヨーロッパ）	第二次世界大戦の大まかな展開を理解する、現代の諸問題と関連付けて第二次世界大戦を考察する力（歴史的な見方考え方）		1
	第二次世界大戦（ヨーロッパ）	第二次世界大戦の大まかな展開を理解する、現代の諸問題と関連付けて第二次世界大戦を考察する力（歴史的な見方考え方）		1

	指導内容	世界史Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	第二次世界大戦（太平洋戦争）	第二次世界大戦の大まかな展開を理解する、現代の諸問題と関連付けて第二次世界大戦を考察する力（歴史的な見方考え方）	学習指導要領12観点を軸に以下の方法を材料として評価（定期考査、ノート提出、課題への取り組み、その他評価材料）	1
	第二次世界大戦（太平洋戦争）	第二次世界大戦の大まかな展開を理解する、現代の諸問題と関連付けて第二次世界大戦を考察する力（歴史的な見方考え方）		1
2 月	第二次世界大戦総括	第二次世界大戦の反省を自己で整理する	学習指導要領13観点を軸に以下の方法を材料として評価（定期考査、ノート提出、課題への取り組み、その他評価材料）	2
	戦後世界の形成	戦後世界の構造を概念として捉える、戦後秩序の問題点を現代社会の問題と関連付けて整理し、気付く力を養う		1
	戦後の冷戦構造	戦後世界の構造を概念として捉える、戦後秩序の問題点を現代社会の問題と関連付けて整理し、気付く力を養う		1
3 月	年間のまとめ	世界史の大きな枠組みを、一年間の学習を踏まえ主体的に表現する     	学習指導要領14観点を軸に以下の方法を材料として評価（定期考査、ノート提出、課題への取り組み、その他評価材料）	2